

～ 特殊詐欺被害の認知状況～

- ◆ 1月中は2件の特殊詐欺被害を認知しました。
- ◆ 被害額の合計は約720万円です。

【1月中の特殊詐欺の犯行手口】

- 警察官を名乗る女から「あなたのキャッシュカードが不正に利用されている。詐欺グループを捕まえて捜査しているが、あなたのカードが偽造されている。これから金融庁職員が自宅に伺うので手続きをしてくれ」などと電話があり、その後、金融庁職員を名乗る男が自宅を訪れ「あなたのキャッシュカードは証拠品になる。この封筒に入れて封印してほしい。この封筒は大切に保管しておいてほしい。」などと言われて指示に従った。後日、銀行から「高額のお金が引き落とされている。確認してほしい。」との連絡を受け、封筒を確認するとキャッシュカードが偽物のカードとすり替わっていたもの
- インターネット上の広告「パチンコの代打ち募集中」を見て、アルバイト目的で架電すると、電話対応した社員を名乗る男から「契約金が必要だ。」などと言われたため、指示されるまま指定口座に契約金等を複数回にわたって振り込んでしまったもの



**他人に『キャッシュカード』は
絶対に見せない！渡さない！
すぐに110番してください！**

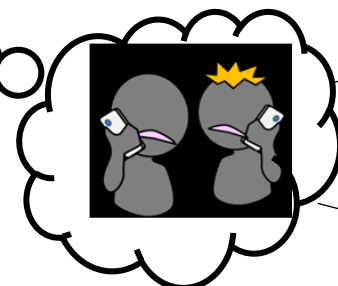


～ 留守番電話設定のお願い！～

詐欺はご自宅への電話から始まります。常に留守番電話を設定し、知らない電話番号からの電話には出ないようにしてください。また、迷惑電話防止機能付電話機への変更も効果的です。犯人は、通話内容を録音されることを嫌います。迷惑電話防止機能付電話機が設置されていれば、あなたが知らない間に詐欺を撃退し、不安に感じることもなくなります。



留守電



電話を録音します